

# 旧木下家別邸(大磯駅前洋館)に登録 国登録有形文化財(建造物)

大正元年に建築され、今年築100年を迎えると考えられる「旧木下家別邸」が、平成24年2月23日に、国登録有形文化財(建造物)に登録されました。

## 旧木下家別邸とは

大磯駅前所在し、別荘地大磯に残る数少ない洋風の別荘建築です。

特徴は、切妻造スレート葺で左右の屋根上にドーマー窓を開け、各室にベイウインドウを設けています。構造はいわゆるツリーバイフォー構法で、国内でも最古の部類となる同構法による建築遺構です。

## 国登録有形文化財とは

文化財指定制度を補完するため、平成8年に新たに導入されました。開発等で社会的評価を受ける間もなく、消滅の危機にさらされている大量の文化財建造物を後世に継承していくために、文部科学大臣が文化財登録原簿に登録する制度です。今回の登録で県内では157件(87箇所)となりました。

旧木下家別邸は、大磯町で初めての国登録有形文化財です。登録文化財となることにより、今後貴重な文化財としての保存・活用が図られることとなります。



▲登録プレート

## 【用語】

- 切妻造 頂部から両側に傾斜を持つ屋根の形式。三角屋根。
- ドーマー窓 屋根から突き出す小さな屋根を有する採光用の窓。
- ベイウインドウ 台形に張出した出窓。
- ツリーバイフォー構法 正式には木造枠組壁構法。壁や床の「面」で建物を支える箱型構造。
- 構法 建築の材料・部品の構成方法

# 耐震診断 費用の 補助 実施中!

町では、耐震診断や補強工事費の補助を行っていますのでぜひ活用ください。

## ▼対象建築物

- ・戸建て住宅、アパート、マンションを含む全ての住宅。
- ・昭和56年5月31日以前に建築されたもの。

## ▼申請受付期間

5月1日(火)から(診断は12月まで、設計及び工事は10月までの受付になります)。

## 補助の内容(戸建住宅の場合)

補助対象事業	補助率	補助上限額	受予定数
A 耐震診断	3分の2	4万円	15件
B 耐震補強設計	2分の1	10万円	6件
C 耐震補強工事	2分の1	50万円	5件
D 耐震補強工事監理	2分の1	5万円	5件

※戸建住宅以外は表の補助額と異なる場合があります。  
※詳細は、お問い合わせください。

## シリーズ連載④ 大磯景観応援団

# 「大磯そぐる歩き」

こんにちは、「大磯景観応援団」です。今回は、大磯地区にあるお寺とその景観をとりあげます。

## 【大運寺とその参道】

大磯駅から旧木下家別邸(大磯駅前洋館)の前を通って県道を下り、国道一号で右に向かうと、浄土宗大運寺があります。歩道沿い右手に目線の高さから特徴的な急勾配の瓦屋根が見え、参道を吸い込まれるような遠近感で歩かされてしまいます。

この奥には、我が国の初代の衆議院議長中島信行・湘煙夫妻の墓があり、明治中頃、旧中郡の自由民権運動家の指導者として政治結社「湘南社」で自由、平等、博愛、民権の活動を行い、共に師とあがめられた夫妻の終焉の地となっています。また、夫人は女性の地位向上への活動を行い、その思想は山河となり多くの女性の心に波動したことでしょう。

境内の静けさと明治時代の激動を瞬く間に過ぎ去った故に、凜とした景観を感じ取られることでしょう。大磯駅から数分の場所にあつて見落としがちな歴史と入り交じった景観です。

このような事例をとらえ、現

在、大磯景観応援団では景観カルの作成作業をしています。町内のさまざまな景観と歴史が融合している「大磯らしさ」がさらに育まれる期待があります。

青葉においし、ぜひ湘南の自由民権の故郷をそぐる歩きで見つけてはいかがでしょうか。

## ▼場所 大運寺 国道一号沿い

(景観応援団・柳川)

※大磯景観応援団とは、大磯らしさの再発見をしながら、景観まちづくりに関する普及啓発活動等を行う団体です。

## ◀大運寺とその参道



## ◎問い合わせ

都市計画課 内線243

## ◎問い合わせ

都市計画課 内線242

## ◎問い合わせ

生涯学習課 内線323